

共生共創事業

2026年度 ラインアップ紹介

神奈川県では、「ともに生きる ともに創る」を目標に、年齢や障がいなどにかかわらず、子どもから大人まで、すべての人が舞台芸術に参加し楽しめる「共生共創事業」を実施しています。舞台芸術に触れ、「知る」ことから始まり、心や身体が動く感覚を「感じる」——そんな体験が生まれています。あなたも共生共創事業に「参加」してみませんか。

知る
感じる
参加する

精神障害を考える演劇ワークショップ・プロジェクト

ひとりひとりの「生きざま」が表現で立ちあがる



日程 2027年3月6日 [土] 会場 横浜市開港記念会館 講堂

演劇 音楽

メンタルに不調を抱えながら表現活動をしているOUTBACKプロジェクトと演出家・多田淳之介、音楽家・西井夕紀子が県内の精神科病院でワークショップと交流を重ね、そのプロセスをパフォーマンスとして発表する場をひらきます。2026年度は3年間の蓄積をもとに、より多くの人に届く場づくりを目指します。

撮影：松本貞雄

ともいき みんなのスマイル・コンサート

声を出しても身体が動いても大丈夫。みんなで一緒に生の音楽を楽しもう！



音楽

県内の特別支援学校の生徒・児童を主な対象とした、神奈川フィルハーモニー管弦楽団による参加型コンサート。安心して鑑賞できるよう、段差のない経路の確認や、看護師・手話通訳の手配などにも取り組みます。生徒・児童と一緒に、聞き慣れた音楽とともに、合唱や手拍子で参加できるプログラムです。2026年度は、小田原からお届けします！



目指す姿・思い

- 私たちはみな「個性」を持っています。誰もが持つ違いを「とことん」活かし、自分たちの表現を生み出しています。
- 劇場やホール、さらには普段暮らしている地域の中にも「舞台」として、その表現を突き詰めながら、作品を創り上げます。
- みる人もつくる人も、誰もが「ぞくぞく」するような興奮や感動が広がっていく活動を目指しています。

2026年度の事業詳細・最新情報は共生共創事業Webサイトで <https://kyosei-kyoso.jp/events/lineup2026/>



事業者・団体の皆様へ

共生共創事業では、シニア劇団への出演依頼やワークショップに関する問合せ、広報媒体への掲載や取材希望などの相談・質問を受け付けております。下記お問合せまでご連絡ください。

共生共創事業



お問合せ

公益財団法人神奈川芸術文化財団 社会連携ポータル課
〒231-0023 横浜市中区山下町252グランベル横浜ビル8階
045-222-0553(平日10:00~17:00) kyoso@kanagawa-af.org

主催：神奈川県(文化スポーツ観光局 文化課 文化創造グループ)
企画制作：公益財団法人神奈川芸術文化財団



ともに生きる社会
かながわ憲章
KANAGAWA CHARTER for a better future

ME-BYO®

公益財団法人
神奈川芸術文化財団



令和8年度文化庁
障害者等による
文化芸術活動
推進事業

共生共創事業は、「シニアプロジェクト」と「インクルーシブプロジェクト」により、誰もが舞台芸術に触れる機会をつくっています。

シニアプロジェクト

アーティストと共に、県内在住・在勤の原則60歳以上のシニアが表現者として舞台芸術作品を創り上げます。創作活動を通じて、コミュニティづくりや未病の改善につなげていくことを目指しています。

演劇

シニア劇団

横須賀・綾瀬・小田原の3地域を拠点に活動。日々の稽古のほか、年1~2回公演を行っています。

横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」

「演劇は誰にでも居場所が作れる」をモットーに、明るく元気に活動中!



日程 【自主公演】2027年1月30日【土】・31日【日】 会場 ヨコスカ・ベイサイド・ポケット

撮影：川島紀水

長年横須賀を拠点に演劇活動を行っている横田和弘と劇団員が、キャストのみならずスタッフとしても参加しながら、基礎トレーニングやオリジナル作品の創作を行っています。2026年度は、子どもから大人までが一緒に楽しめる作品を目指し、自主公演として歴史にまつわる2作品の上演を予定しています。

綾瀬シニア劇団 Hale

自分たちで創り、自分たちで表現する。等身大の今がそのまま舞台に!



日程 2027年3月20日【土】・21日【日】・22日【月・休】 会場 KAAT神奈川芸術劇場<大スタジオ>
※22日はえずこシアターとの交流企画

撮影：泉山朗士

俳優・演出家の食品淳子が演出を務める綾瀬シニア劇団 Haleでは、メンバーの身近な話題や体験をもとに、芝居だけでなく、歌や身体表現、朗読に演奏など、多彩な表現でテーマを描き出す「構成演劇」に取り組んでいます。2026年度は昨年好評を得た『Hale版ジョバンニの牛乳』を、宮城県に住む劇団「えずこシアター」とタッグを組んで再演します!

小田原シニア劇団チリアクオールディーズ

いくつになっても、表現ははじまる。個性が光るカラフルな演劇づくり



日程 2026年10月15日【木】・16日【金】 会場 小田原市生涯学習センターけやき ホール

小田原出身の大島寛史をプロジェクトリーダーにすえ、定期的な稽古や作品創作に取り組み、成果を公演として発表するシニア劇団です。2026年度は、劇団員が執筆した短編戯曲をオムニバス形式で上演します。一人一人の人生経験や個性を活かした創作活動を通じて、表現する喜びと地域とのつながりを広げていきます。

チャレンジ・オブ・ザ・シルバー

神奈川県発!ダンサー・安藤洋子とシニアが結ぐ、新たな身体表現



日程 2027年2月19日【金】・20日【土】 会場 KAAT神奈川芸術劇場<中スタジオ>

ダンス

ダンサー・安藤洋子と60歳以上のシニアが新たな身体表現に挑戦!レッスンを通じて身体と向き合い、シニアならではの豊かなダンス表現を磨いています。横浜市での継続的なクリエイションと各地で行うオープンワークショップを重ねながら、安藤演出・振付のダンス作品を創作します。どなたでも参加可能、ダンス経験は問いません。新たな挑戦者をお待ちしています。

撮影：加藤智

インクルーシブプロジェクト

年齢や国籍、障がいの有無にかかわらず、あらゆる人が舞台芸術を通じて出会い、多様な個性が混ざり合うからこそ生まれる新しい価値や作品を創り出します。

ダンス

音楽

神奈川県あそび歌プロジェクト『世界のうたとあそぼう!』

歌って、踊って、あそんで。世界とつながる「あそび歌」



県内の外国人コミュニティなどから世界のあそび歌をリサーチし、子どもから大人まで誰でも楽しめるように歌詞や振り付けをアレンジ。遊び方や歌にまつわるストーリー・文化背景などを映像とデジタルリーフレットで紹介しています。2026年度は、体験型イベントを開催予定!「あそび歌」という身近な文化を入口に、ホナガヨウコ、3日満月(佐藤公哉・権頭真由)らメンバーと一緒に楽しみましょう!

音楽

音の探検隊

好きな音を探そう、聴き合おう、届けよう!



打楽器奏者の若鍋久美子、ボーカリストの伊神柚子を中心としたアーティストが、県内の福祉施設や特別支援学校を訪れ、即興的な音のやりとりを重ねるワークショップを行います。参加者は様々な打楽器から興味のある楽器を選び、音色や響きを楽しみながら互いの音に耳を傾けます。一人一人の音が重なり合い、その日だけの音楽が生まれます。